

空家と若者向け形成

八戸工業大学 感性デザイン学部 3年 / 太田陽 太田樹

【コンセプト】

中心街で感じたこととアンケートでの客観的な学生の意見を合わせて提案する

■中心街を訪れて感じたこと

空き家が多くてそれが目立つ

■アンケート実施結果(の一部)



シャッターが降りているお店が多い

閉店して使われない店舗が多い

空き部屋が多く若者が住めるようなお店がない

そこから新しく建てるよりも空き店舗を再利用したら寂れた雰囲気がなくなり印象に繋がると思ったため

空き家を再利用して若者向けのお店を建設することを提案

■どういうお店が若者向けなのか

●アンケートでの意見



チェーンの飲食店が少ない

若い人向けの服屋・雑貨屋がない

居酒屋や百貨店のみで若者向けとは言い難い



2022/12/19 調査方法: 八戸工業大学生 100名

雑貨屋、服屋、飲食店を分けて調べて以下に記載する

●雑貨屋

- ・無印良品 (オリジナル商品なども扱っている)
- ・3COINS (315円で買いやすい)
- ・LOFT (文房具や生活雑貨など幅広い)

●服屋

- ・GU (カジュアルで安く万人にもウケる)
- ・Right-on (人気ブランドを厳選して取り入れている)

●飲食店

- ・サイゼリア、ガスト (ファミレスはくつろぎやすくコストが安い)
- ・スターバックス (くつろぎだけではなく持ち歩きもやすく期間限定が毎度話題になりつい寄っちゃう)

-最後に-

私たちが見た空家たちはどれも多額の大きいところにありました。これらのどれか、似た傾向のお店を空き家の中に取り入れて再建築すれば目に入るし若者の需要を満たして中心街がもっと盛り上がるだろうと私たちチームは思います。ぜひ参考にしてみてください。